



MONTHLY NEWS

# 京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2017  
7月号  
No.—507

## 世界最高の写真家集団マグナム・フォト創立70周年 パリ・マグナム写真展

と き／7月1日(土)～9月18日(月・祝) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／京都文化博物館 4階展示室 (祝日以外の月曜と7/24休館)  
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

1947年、ロバート・キャバ、アンリ・カルティエ=ブレッソン、ジョージ・ロジャー、デビッド・シーモアによって「写真家自身によってその権利と自由を守り、主張すること」を目的として写真家集団・マグナムは結成されました。以後、マグナムは20世紀写真史に大きな足跡を残す多くの写真家を輩出し、世界最高の写真家集団として今も常に地球規模で新しい写真表現を発信し続けています。本展は、2014年12月から翌年4月までパリ市庁舎で開催され、大きな反響を呼んだ展覧会の海外巡回展として企画。マグナム・フォト設立70周年にあたり、60万点に及ぶ所属写真家の作品の中から、パリをテーマにした作品約130点あまりを選び展観するものです。芸術の都・パリは多くの歴史的イベントの舞台でもあり、かつ、写真術発明以来、常に「写真の首都」でもありました。20世紀の激動を最前線で見つめ続け、現代においても現在進行形の歴史をとらえ続けるマグナムの写真家たちが提示する豊穡なイメージは、都市とそこに生きる人々の歴史にとどまらず、写真表現の豊かさをも我々に提示してくれると同時に、世界を発見する驚きに満ちた写真家たちの視線を追体験させてくれます。



ロバート・キャバ  
「凱旋門」 1952年



アンリ・カルティエ  
=ブレッソン  
「ヨーロッパ広場サン  
・ラザール駅」  
1932年



エリオット・アーウィット  
「パリ」 1949年

## 何必館コレクション 北大路魯山人展 一和の美を問うー

と き／6月27日(火)～9月24日(日) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／何必館・京都現代美術館 (祝日以外の月曜休館)  
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311



「つばき鉢」 1938年

魯山人の魅力は、日常生活の中において「使う」ということで、一層の輝きを放ち、無造作に人の心の中に食い入ってくる不思議な力があります。道具でありながら、道具を超える美しさを感じさせ、使う側のこだわりを取り除いてくれます。

本来「美」というものは、ただ観念としてではなく、生活の中で具体化されてこそ意味があります。道具を使う、つまり「用」とは「美」を具体化させていく創造の場なのではないでしょうか。

本展覧会では、当館コレクションの中から厳選した作品約100点を、初公開の作品も含めて「陶」「書」「茶」「花」「食」の5つのテーマに分け、今回は特に、古材、更紗、根来など、取り合わせにも工夫を凝らし、全館を使い展観いたします。生涯をかけて「和の美」を追求した北大路魯山人のこれまでにない充実した展覧会になります。

この機会に是非ご高覧ください。

会場	日曜	日																															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京都の画家と考古学 - 太田喜二郎と濱田耕作 -																														→8/20	
	3F	祇園祭 - 山鉦巡行の歴史と文化 -																															
	4F	近代京都へのまなざし - 写真にみる都の姿 -																														→9/18	
	5F	【世界最高の写真家集団マグナム・フォト創立70周年】 パリ・マグナム写真展																														→9/18	
	6F	貸展示室 (5 F/洋室・150㎡×4室・6 F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室) のご相談は 京都文化博物館企画事業担当 (075-222-0895) までお気軽にご相談ください。																								第21回 能装束・能面展							
別館	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会	音楽 会

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																															
		土 ① 月 火 水 木 金 土 ① 月 火 水 木 金 土 ① ① 火 水 木 金 土 ① ① 火 水 木 金 土 ① 月 火 水 木 金 土 ① 月																															
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	4F	特集展示：フランス近代美術の粋 -印象派からエコール・ド・パリ															特集展示：没後20年麻田浩の絵画 キュレトリアル・スタディズ12「泉／Fountain 1917-2017」																→8/6
	3F	技を極める-ヴァン クリーフ&アーベル ハイジュエリーと日本の工芸																															→8/6
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	特集展示 名刀聚英（しゅうえい） -永藤一の愛刀-（3・10日休館）															特集展示 京都水族館連携企画 京博すいぞくかん-とんなきをいかにかな？																→9/3	
	特集展示 古書画へのまなざし -伴 實コレクション-（月曜休館）															特集展示 大政奉還150周年記念鳥羽伏見の戦い																→9/3	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 （別館のみ開館。日展京都展は12月・1月に別館で開催いたします。）																															
	別館	平安書道会 第97回 公募展	第79回 京都写真サロン 第65回 太陽展京都準本展					第39回 日本新工芸展					第52回 現創会書展					第103回 光風会展京都展															
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	グループ 玄展 （日本画）	第24回 創の会展 （日本画）					2017独立美術京都作家展 （洋画）					第27回 日本画 麦 （BAKU）展					日本画 BAKU展															
	2F	第40回 金曜 会日本画展	刻而苑仏像 彫刻展					2017独立美術京都作家展 （洋画）					第5回 八猫会の 仲間たち日本画展					拍 日本画展															
	3F																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	当館はリニューアル工事のため、2017年1月から2018年春頃まで休館いたします。 開館日は決まり次第、お知らせいたします。																																
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	何必館コレクション「北大路魯山人展 -和の美を問う-」（祝日以外の月曜休館）																															→9/24	
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	森野彰人 -豊饒な文様- （陶芸）	-風の景色-北久美子展 （洋画）					港 信夫展（洋画）					野田朗子 硝子展 -うつろい					叶 具夫 陶展						→8/1									
	グランド ホール	渡邊佳織展 （日本画）					猪飼祐一 陶展					広沢葉子 硝子展					河合徳夫展 -水辺の風景-（陶芸）					武本はる根展（洋画）						→8/1					
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	輪島うるし 紅札市					掛軸紅札市					日本新工芸近畿会 選抜展					京の中古道具市					藤田嗣治 作品展						→8/1					
	アート サロン	中村実 絵画展					遠藤見 風物詩大和絵展					中道佐江 洋画展					伊庭拓也 金属工芸展					竹林柚字子 日本画展						→8/1					
ミュージアム																																	
中信美術館 上京区下立売池小路東入 417-2323	公益財団法人中信美術奨励基金設立30周年記念展〈中期〉 （月曜休館）															休館					公益財団法人中信美術奨励基金設立30周年記念展〈後期〉（月曜休館）											→8/6	
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展「明治の七宝-靖之が駆け抜けた時代-」																															→8/31	
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	ゴールドマン コレクション「これぞ暁露！」 世界が認めたその画力															準備期間					エリック・カール展											→8/27	
会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																															
		土 ① 月 火 水 木 金 土 ① 月 火 水 木 金 土 ① ① 火 水 木 金 土 ① ① 火 水 木 金 土 ① 月 火 水 木 金 土 ① 月																															
アートギャラリー-北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	芽生展 （日本画）	土と石で描く板絵展（福井安紀）					扇子展					ゴーク美術研究所OB展					Mix Up! 立命館大CGゼミ展															
	2F																																
アーツスペース虹 三条蔵上ホホテル隣 761-9238	松本尚 展	『前期』 國府理 水中エンジン redux （月曜休廊）（イベントあり）															『後期』 國府理 水中エンジン redux （月曜休廊）（イベントあり）																
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	第14回 現代絵画 の試み展	祇園祭に寄せて…扇子展 （10日休廊）															第3回日本画八人展 （24日休廊）																
アートギャラリー-博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	hakuhou-doh展 - 版画作品他 - （月曜休廊）																																
綾小路ギャラリー-武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	内田邦太郎 「バート・ド・パール・ガラス展」					彩友会 絵画展					画工 殿村栄 - 「まあるい心」展																						
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	木村秀樹、堀尾貞治「The Viewport - 特異な距離と平行線 -」 （日・月・祝休廊）																																
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展（貸画廊受付中）																																
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
延寿堂ギャラリー-ソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552	杉原万里江展（陶） （木曜休廊）															吉村桂子展（ガラス） （木曜休廊）																→8/8	
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画／日本画常設展（日・祝休廊） 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一 他																																
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																
画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																
画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	貸画廊受付中																																

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

## 加古勝己 陶展

と き／6月30日(金)～7月12日(水) 10:00AM～6:00PM  
ところ／京都陶磁器会館(木曜休館)  
京都市東山区東大路五条上ル ☎075-541-1102

端正な造形の中に優しさの感じられる加古の作品。彼は京焼の窯元に生まれ育ち、当たり前のように京焼の仕事を志しました。しかし、嵯峨美術短期大学で新たな陶芸の方向性に感化され、現在は京都と篠山の工房で作陶しています。ルーツは京焼にありながら丹波焼の作家との交流も深く、独自の表現を目指しています。

また彼は求める作品によって、数種類の土と薪窯・電気窯を使い分けます。彼の窯はいずれも小振りであるがゆえに高い頻度で焼成を行います。それによってより多くの試行錯誤が行えるのです。

彼の厳しいまなざしから生まれる作品の優しい魅力を味わって頂ければ幸いです。

〈加古勝己 陶歴〉

1965 京都市生まれ  
1986 嵯峨美術短期大学陶芸科卒業  
1989 日本陶芸展 入選  
1994 京都工芸ビエンナーレ展、優秀賞受賞  
2001 倒炎式単窯築窯 薪窯にて焼成をはじめる  
2004 田部美術館「茶の湯の造形展」、優秀賞受賞  
2005 篠山市上筱見にて作陶活動を開始する  
2010 第四回現代茶陶展、奨励賞受賞

2011 日本陶芸展 入選  
田部美術館「茶の湯の造形展」、奨励賞受賞



## 京都府文化賞特別功労賞受賞記念 黒崎彰 展

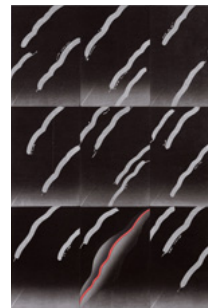
と き／7月1日(土)～7月23日(日) 1:00PM～7:00PM  
ところ／ギャラリー宮脇(月曜休廊)  
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

木版画の国際的巨匠・黒崎彰の平成28年度京都府文化賞特別功労賞受賞記念展。木版画と紙漉きの技術的・精神的伝統を追究し、人間存在の深淵を表す革新的な表現に到達した作者の半世紀におよぶ仕事を代表作で辿る。ペーパーワーク最近作を含む約40点を出品。

記念リーフレットには美術評論家・野口玲一氏による寄稿「黒崎彰の芸術、その反近代性」を掲載(以下抜粋)「…氏の発表の経緯をたどるとき、そこに通奏低音のように響いているのが、むしろ近代性を批判し、相対化しようとする態度ではないか…近代的な普遍性を志向するのでなく、カリグラフィックな筆触や紙の素材感といった、アジア的な風土性を強調するのも、それに繋がる態度だろう…60年代は横尾忠則や土方巽にみられるように、前近代的・土俗的な表象が近代批判の態度として注目された。氏の表現はこうした動向と繋がっていたのだと思う。それを内在化させ深化させながら制作を続けてきたことが、変貌を重ねながらもその作品世界を首尾一貫したものにし、その成果を今日も意義あるものに行っているのである。」



「ネクロポリス4(沈黙の風景)」2006年



「時の軌跡」1981年



「赤い閘」1970年

## 生誕130年記念・秦 テルヲの生涯

と き／6月3日(土)～7月8日(土) 10:30AM～6:00PM  
ところ／星野画廊(月曜休廊)  
京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

1887(明治20)年広島市に生まれた秦テルヲ(本名輝男)は、8歳にして父親を亡くし、母や弟妹たちと移住した京都で苦学して京都市立美術工芸学校を卒業。野長瀬晩夏や竹久夢二らと交遊し、カブキ者姿で大阪、神戸、東京と漂泊し淪落の女たちを描くことで人間存在の真実を求めた。

1920(大正9)年に我が子を得て心機一転、翌年12月に東京を引き払い京都府相楽郡の瓶原(みかのはら)の山村に移住。農耕生活をしながら仏教美術を研究。母子像や瓶原の風景を描き、やがて独自のスタイルによる仏画を描くようになる。1929(昭和4)年夏、京都北白川に転居。美術関係者や文学者の後押しに支えられ、個性溢れる独自の絵画世界を京都、大阪、神戸で個展発表。しかし健康すぐれずに闘病生活を送る。終戦間近には病床で戦中絵日記や鬼気迫る自画像の数々を描いた。1945(昭和20)年12月に58歳で死去。



「阿弥陀三尊仏」  
1941(昭和6)年頃  
47.8×37.4cm 紙本彩色

## 夏のセンス展

ギャラリーマロニエ 7月4日(火)～7月16日(日)〈7/10休廊〉  
アートスペース MEISEI 7月4日(火)～7月17日(月・祝)〈7/10休廊〉

平成25年より同時開催している「夏のセンス展」を、今年もギャラリーマロニエ、アートスペースMEISEIにて開催します。両画廊とも日本画家による扇子が並び、普段の作品とは一味違った作品、遊び心の効いた作品をお楽しみいただけることと思います。

ギャラリーマロニエでは、若手日本画家13名による扇子の展示となります。すべての扇子に一工夫加えた桐箱が付いております。また、サムホールサイズの本画も併せて展示いたします。扇子と本画、同じ作家の異なった作品をお楽しみください。

アートスペースMEISEIでは、日本画家13名による作品的要素の強い「飾り扇子」を中心に多数展示いたします。また、今年も各作家の小作品も併せて展示いたします。

### ◆ギャラリーマロニエ：「日本画家の扇子展 PLUS」

京都市中京区河原町通四条上ル塩屋町332

☎075-221-0117 OPEN12：00～19：00

(日曜日18：00まで)

### ◆アートスペースMEISEI：「祇園祭によせて… 扇子展」

京都市中京区寺町通竹屋町上ル行願寺門前町3

☎075-744-0122 OPEN11：00～18：00

最終日7/17(月・祝)は17：00まで



〈マロニエ2016DM画像・会場風景〉



〈MEISEI2016DM画像・展示風景〉



## 福井安紀 第91回 土と石で描く板絵展

とき／7月5日(水)～7月10日(月) 11：00AM～7：00PM

ところ／アートギャラリー北野1階

京都市中京区三条河原町東北角 ☎075-221-5397

### 一つちといしー

古墳時代よりもっと前の時代に、原始的な生活をしてきた人の中にも、絵を描きたくなくなった人達がいたと思います。多分、身近な土や石、草木などの素材から色を得て、土の絵具や自然の色、限られた色の中で描いたのだらうと考えています。

「そんな古代の人達が、どのようにして描いたのか」「どのような気持ちで描いたのか」ということを少しでも感じ取りたくて、土と石で描く活動をしています。土と石の自家製の絵具を手作りで作る過程で、土と石への愛着を強く感じます。土と石が居た場所や、土と石と出会った情景も思い返します。そして昔の人達が感じたかもしれない、価値観を少しだけ感じることができます。「古代の人が描きなくなった時の気持ち」を少しでも感じたい。今はたくさんの画材がありますが、原始的な自家製の絵具で描くことで何かがわかれば、と考えています。土と石の板絵や日本画や拓本などに、「古代の人が描きなくなった時の気持ち」が少しでも現れるようつとめています。土と石と共にがんばります。

〈福井安紀〉

民間絵師(画工)という呼称は現代において馴染まないのかもしれませんが、民間で絵描きとして生計を立てている福井安紀という人を客観的に見ると、この言葉がまさにうってつけて、持論に基づいた氏の作家活動は、絵描きを生業としていく上でとても理にかなった考え方、活動の仕方なのがわかります。過去数回、福井氏による作家活動を継続していく上でのポイントについての座談会を開催してきましたが、今回も実施しますので興味のある方は是非ご参加ください。

日時：7月6日(木)午後7時から1時間ほど。7日(金)、8日(土)もイベント予定。

※詳しくは後日HP等にて告知。

### 〈略歴〉

1970年 京都生まれ

京都教育大学特修美術科卒業

1991年 日展入選

2013年 高砂神社能舞台鏡板の松制作(兵庫県)

京都、東京、大阪、名古屋、仙台、他で個展を90回以上重ねる。



「種の子」



「声をとどける」



「高砂神社 能舞台の松」

## e·g·g·o 0059 須貝 旭 展

と き／7月6日(木)～7月15日(土) 10:00AM～6:00PM  
 ところ／大雅堂／1F展示室(会期中無休)  
 京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、「e·g·g·o 0059 須貝旭展」を開催致します。

変色しやすい素材である銀箔と、艶やかさがキャンパスの上でそのまま継続される油彩絵具。須貝先生は時間の流れが違う2つの素材を組み合わせて制作しています。混ざりあった両者が織りなす世界をこの機会にぜひご高覧を下さいませ。

(展覧会に向けてのコメント)

銀箔を腐食した上に油彩を重ねて絵画を制作しています。銀箔の反射や腐食した色の輝き、絵具の透明や不透明という個々の質感を組み合わせ、それらが一枚のペールとなり目の中で波打つような絵画を描きたいと考えています。それらの質感が織りなす情景を、楽しんでいただければ幸いです。

(日頃の制作のモチーフやコンセプト)

銀箔は錆びて変色する性質があります。空気に触れている間は、わずかずつであっても変色し続けます。対して油彩は堅牢な塗膜をつくり、描き上げた当初の艶を保ちます。銀箔と油彩は、時間の流れる速さが異なる対極的な素材だとも言えます。私はこれらを一枚の絵の中に用いることで、両者の“ズレ”を露わにし、そこに新たな視覚体験の可能性を探求しています。



「無題」(a) 15S

(作家在廊予定)

14日(金)・15日(土)を予定(都合により変更の場合あり)

【須貝 旭 略歴】

1990年 兵庫県生まれ 愛知県在住

2017年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士後期課程油画・版画領域在籍

2016年 愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士前期課程油画・版画領域修士

主なグループ展

2017年 「美大生展」SEZON ART GALLERY (東京)

2016年 「平成28年度博士後期課程研究発表展」大学資料館、愛知県立芸術大学(愛知)

「物質としての絵画」膳百堂画廊(東京)

「視界に満ちる海」同時代ギャラリー(京都)

「技法変態展」愛知県立芸術大学サテライトギャラリー(愛知)

2014年 「Parallel hexagon」ギャラリーくさ笛(愛知)

「日タイアートスチューデント交流展」チェンマイ大学美術学部ギャラリー(タイ)

2013年 「プレプレ展」市民ギャラリー矢田(愛知)

2012年 「ながくて芸術団2012」山本邸(愛知)

受賞歴

2016年 「平成28年度奨学生」公益財団法人堀田育英財団

2015年 「第30回ホルベインスカラシップ」ホルベイン画材株式会社



「無題」(b) 15F

## 黒岩 知里 個展「街中のストーリー」

と き／7月13日(木)～7月23日(日) 11:00AM～6:00PM  
 ところ／ギャラリー正観堂(水曜休廊)  
 京都市東山区新門前西之町211 ☎075-533-4110

京都の下町で育ち、遊びといったらコンクリートの地面にチョークで描く落書きや電柱に引掛けたゴム跳びで、私にとっては海や山のような自然よりも、ビルや窓、アンテナのような人工物の方が親しみを感じます。そのせいか卒業してから約20年、ずっと家やビルを描き続けてきました。旅に出るのも好きで、そこで出会った異国の風景をスケッチするのですが、それは観光地や大自然ではなく思いつくままに歩いて見つけた路地裏だったりします。異国でも京都でも路地裏で見つけたビルや家からは、そこで暮らす人々の日常が私には見えてくるのです。

そしてモチーフから受けたさまざまな感情や空気を、色や形にしてく中で、出来る限り少ない色数で形をシンプルに描くことを心がけています。またいつも画面の中に空間、間(ま)を大きくとることが多いのですが、それは私にとって絵の背景というよりもモチーフや主題となるものの感情を表すのに必要な場所で、そこに作品への思いを全て詰め込んでいます。誤解を恐れずに言うならば、日本の美は何もない間(ま)から言葉や形にできないものを感じ取ることにあるからです。

そういった単純化されたモチーフや何もない空間に、観る人がそれぞれのストーリーを見つけていただけたら幸いです。

(黒岩知里)

黒岩知里略歴

1975年 京都市に生まれる

1998年 京都教育大学教育学部特修美術日本画科卒業

日春展入選/以後11回入選、1回入賞(2001年)

1999年 日展入選/以後7回入選

2015年 個展(高島屋大阪店)

他、公募展や市内ギャラリーにて個展多数またドイツ、メキシコ等、

国外展覧会にも参加

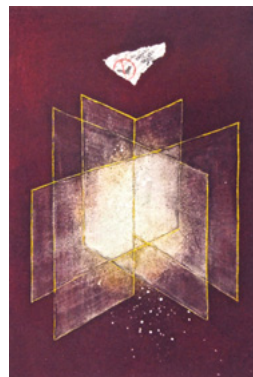
(予定)

2017年 個展(高島屋京都店)

2018年 個展(銀座、高島屋大阪店・横浜店)



「月と私」318×418mm



「回転扉」227×158mm



「Chicago」455×333mm

# 木村展之・宜正 兄弟展

と き／7月14日(金)～7月26日(水) 10:00AM～6:00PM  
ところ／京都陶磁器会館(木曜休館)  
京都市東山区東大路五条上ル ☎075-541-1102

お兄さんの木村展之さんの作品は春霞のような水色を基本に、一目で展之さんの作品だとわかる、心躍る優しい色がりどりに美しい…。それに対して弟さんの木村宜正さんの作品は重厚な天目や、ごつごつした肌合い土味の豊かな作品が楽しい…。同じ焼き物というジャンルだけれど、こんなにも違いを見せてくださるお二人。お二人の展覧会はきっと、釉薬というものの楽しさ、奥深さを見せつけてくれることでしょう。

使いこむほど美しくなる京焼です。是非大切な「一生ものの京焼」を探してください。

### 〈木村展之 陶歴〉

- 1965 京都五条坂に生まれる
- 1988 京都市工業試験場窯業専攻科修了  
父、木村盛伸に師事
- 1990 日本伝統工芸展初出品入選  
以後、多数
- 1992 楊梅陶窯を開窯独立
- 1995 日本陶芸展初出品入選
- 1996 清水卯一先生主幹「蓬菜会展」出品  
以後'04まで毎年
- 1997 長三賞陶芸展入選
- 1999 日本工芸会正会員に認定される
- 2000 第2回現代茶陶展入選
- 2006 NHKテレビBS-2「器夢工房」出演

### 〈木村宜正 陶歴〉

- 1968 京都・岩倉に生まれる
- 1989 京都府立陶工高等技術専門学校終了
- 1992 日本伝統工芸展近畿展入選  
(以降毎年入選)
- 1998 清水卯一先生主幹「蓬菜会展」出品  
以後'04まで毎年
- 2003 日本伝統工芸展初入選
- 2008 KYOTO&LITTLE KYOTO展出品  
ANTHONY d'OFFAY GALLERY (ロンドン)
- 2012 京都美術・工芸ビエンナーレ2012入選

お二人とも全国各地にて個展多数開催、その他入選、受賞多数



## 公益財団法人中信美術奨励基金設立30周年記念 京都美術文化賞受賞者作品展

と き／中期：6月30日(金)～7月16日(日)  
後期：7月21日(金)～8月6日(日)  
ところ／中信美術館(月曜休館)(京都府庁正門西)  
京都市上京区下立売通油小路東入 ☎075-417-2323

公益財団法人中信美術奨励基金設立30周年を記念して、財団の中心事業である「京都美術文化賞」の第1回(1988年)から第30回(2017年)までの受賞者90名の作品を展示し、財団の事業を振り返ります。会期を前期、中期、後期の3回に分けて開催いたします。

また、7月21日(金)の14時より、榎原吉郎氏(京都市立芸術大学名誉教授)によるギャラリートークを開催いたします。ぜひご参加ください。

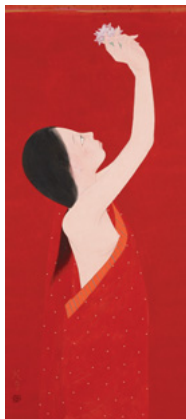
### 【中期展示作家】6月30日(金)～7月16日(日) 第11回～第20回受賞者(50音順)

日本画：入江西一郎、岩本和夫、小嶋悠司、堂本元次、西野陽一、吉川 弘  
洋画：加藤明子、芝田 耕、平岡靖弘、森本 勇、渡辺恂三  
版画：木田安彦

彫刻：木代喜司、小林陸一郎、竹内三雄、宮瀬富之  
染色：井隼慶人、河田孝郎、澁谷和子、福本繁樹  
陶芸：栗木達介、林 秀行、林 康夫、柳原睦夫、山田 光  
漆芸：服部峻昇、望月玉船  
截金：江里佐代子  
写真：井上隆雄  
ファイバーアート：上野真知子

### 【後期展示作家】7月21日(金)～8月6日(日) 第21回～第30回受賞者(50音順)

日本画：浅野 均、西久松吉雄、箱崎睦昌、畠中光享、森田りえ子  
洋画：川村悦子、山部泰司  
版画：木村秀樹、山本容子  
彫刻：今村 源、西野康造  
染色：麻田脩二、田島征彦、福本潮子、三橋 遵  
陶芸：秋山 陽、清水六兵衛、松井利夫、松本ヒデオ、八木 明  
ガラス造形：生田丹代子  
写真：甲斐扶佐義  
ファイバーアート：伊部京子、久保田繁雄、小林尚美  
マルチメディア・アート：野村 仁  
現代美術：森村泰昌、やなぎみわ、ヤノベケンジ  
花人：川瀬敏郎



畠中光享  
「花もて捧ぐ」



江里佐代子「截金小篋 瑞象  
『金の雨』『銀の雨』」

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
				土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
企	画廊 たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																																
貸	ぎおんギャラリー八坂	同志社女子 大学書道部 学外展	洋服とアクセサリー 廣瀬光美																															
企	ギャラリー 梧桐	休廊																																
貸	ギャラリー M	アジアの旅展 パリ島 (松本祐佳)										祇園祭 町屋と先祭展 (松本祐佳)										祇園祭 あとまつり展 (松本祐佳)												
貸	ギャラリーカト	1F 桃源展	京都橘大学写真部 夏季写真展										新芸術京都作家展					龍谷大学写真部二回生展					矢野信司個展											
貸	ギャラリーかもがわ	あまみのどうぶつずかん (吉田静佳)																																
貸	ギャラリー 祇園小舎	京都和 墨会展	和*遊の会 文月☆夏祭り					同志社大学スケッチクラブOB S39年卒 第11回同期7人スケッチ展					第16回京都 芸術研究会 作品展					第26回 女性美を描く 東郷健クロッキー展																
貸	ギャラリー 吉象堂	双線美術 京都支部展																																
企	ギャラリー Create 洛	池田直子 展 (洋画)	丸山勉 日本画展					栗本夏樹 漆造形展 (立体・平面) (月曜休廊)										キラリ! 発見展 (日本画・水墨画・立体)					夏期 休廊											
企	Gallery G-77	常設展																																
貸	ギャラリー K	夏休み																																
貸	ギャラリー 恵風	1F 渡辺 信明展	奥田三恵子展 (陶芸)					一井リツ子展 (平面)					七月あたりの堂東さんと桐月さんと宮田さん。 (版画) (月曜休廊)																					
貸	ギャラリー 佐野	2F 水野 靖之展	山本満展 (平面) (月曜休廊)										アトリエ ミウラ展 (平面)					小杉侑美展 (平面)																
企	ギャラリー 三條祇園	「いま、戦争の兆しにいたむ 美術家たちの作品展」																																
企	ギャラリー 三條祇園	黒宮大輔・愛 二人展																																
企	ざらりい 思文閣	黒田征太郎 MAD DOGS																																
企	ギャラリー 白川	常設展															第12回現代アートうちわ展 (月曜休)																	
貸	ギャラリー 翔	中井智子 日本画展	北山陶芸フェスティバル (花器・食器・アクセサリー他)										アート夏の創作展 (工芸盆栽・絵画・アクセサリー他)																					
貸	ギャラリー 16	片岡 友和展	立ち現れる空間-久野利博展 (インスタレーション) (月曜休廊)										エトリケンジ個展 「Lange immobile」 (インスタレーション)					スプラウト展																
企	ギャラリー 創	常設展 伊藤若冲・曾我蕭白・長沢芦雪																																
貸	ギャラリー 象鯨	貸ギャラリー受付中																																
貸	ギャラリー Little House	祇園祭 扇子・ うちわ展	祇園祭 京みやげ/扇子・うちわ展															三戒堂 水宝展																
企	ギャラリー 鉄齋堂	徳ぶ 小嶋悠司 作品展	常設展 (6・9・18・19・28・29日休廊)																															
企	ギャラリー なかむら	黒田克正展 (洋画) (月曜休廊)																																
貸	ギャラリー 中井	銅版画 三人展	陶集団 あすなろ					夏期休廊いたします。																										
企	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品常設展																																
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F 第24回 心に響く 小品展	京都二紀 小品展 生駒泰充・黒田富紀子・ 大西生余子・日下部直起 他					2017 京都銅版画協会 ミニアチュール展					奥田 輝芳 展 - abstract -					第20回 板遊会 展 (木版)					勝山 正則・春枝展 (木版他)											
企	ギャラリー 美楽堂	日本画常設展																																

【短信】 京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
④ 貸 企 ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	吉田佐和子展(版画)	飾団扇					飾団扇					ALL in BLOOM					堀江タダシ展(染織)																		
	4F	黒川神輝展(平面)	日本画科の扇子展					日本画科の扇子展										平面二人展																		
	5F	マルタ・クリスティーナ展(陶芸)	マルタクリスティーナ(陶芸)																																	
④ 貸 企 ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	貸ギャラリー受付中																																			
④ 貸 企 ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	暑中お見舞い申し上げます展(月曜休廊) 政木妙子…やまぶどう・山桜・うりはだ楓等の籠/ 小林孝子他…山ぶどう・くるみの籠YANTRA…麻・綿の涼しい服/ TUIA…インドのストール、服																																			
④ 貸 企 ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品常設展示																																			
④ 貸 企 ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酔屋 常設展(水曜休廊)																																			
④ 貸 企 ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展(水曜休廊)					休廊					黒岩知里日本画展(水曜休廊)					休廊					常設展(水曜休廊)															
④ 貸 企 ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	平成28年度京都府文化賞特別功労賞受賞記念 黒崎彰展(木版画とペーパーワーク)(月曜休廊)																																			
④ 貸 企 ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	絵画・工芸 or 中古道具在庫処分市(3・10・18・24・31日休廊)																																			
④ 貸 企 ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	1F	濱本博行水彩画展	暮らしのクラフト ゆずりは					同志社大学美術部 クラマ画会 前期展					中出裕見/平木涼子 書作展					森の会写真展																	
		2F																	自由時間を気ままに遊び心と楽しみ心展																	
	2号館	1F	龍谷大学写真部	FRAGMENT amu design 14期写真展					第43回 顕展					祥洲/京都教室メンバー有志による書作展					奥雅行茶陶コレクションと川尻潤作陶展																	
		2F																																		
④ 貸 企 京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸ギャラリー受付中																																			
④ 貸 企 京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	京都市立芸術大学芸術資料館収蔵品展		休館					シンフォニー LDK (10・18日休館)										休館																		
	笹岡由梨子「Hello Holy!」(10・18日休館)																																			
④ 貸 企 京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000																																				
④ 貸 企 京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	京都番組小学校史入門-創設150周年へカウントダウン-(水曜休館)																																			
④ 貸 企 京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	現代写真家の作品常設展(貸ギャラリー受付中)																																			
④ 貸 企 京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	陶芸作品常設展(木曜休館)										陶芸作品常設展(木曜休館)																								
	2F	加古勝己陶展(木曜休館)										木村展之・宜正兄弟展(木曜休館)																								
④ 貸 企 京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	西野ミツ水墨画回顧展	ほりほりふてんてん♪ 有頂天2nd ~彫紙アート&点描曼茶羅二人展~					shoku ~織・色・飾~ 三人展					第23回大萬画展																								
④ 貸 企 堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636											ライフ					而今禾の生活着展					映画 ライフ 休廊															
④ 貸 企 里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																			
④ 貸 企 しむらのおうち 左京区岡崎神宮道西側 746-3303	「語りかける花」 志村ふくみ・志村洋子の作品の特別販売と アトリエシムラの商品書籍などの販売																																			
④ 貸 企 蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	須田剋太展(日祝休廊)																																			
④ 貸 企 大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388	常設展(日祝休廊)					e.g.g.o 0059 須貝旭展(会期中無休)										休廊					常設展(日祝休廊)(コンセプトアールリズムアート)															
④ 貸 企 梅軒画廊 中京区烏丸四條上ル 221-3510	祇園会展(会期中無休)					日本画・洋画 常設展(日祝休廊)																														
④ 貸 企 ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533	黒田敏子サウンドブラストガラス展	上田とも子日本画展										吉田直未絵画展																								
④ 貸 企 星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	生誕130年・秦テルラの生涯(月曜休廊)					休廊					明治・大正・昭和名作発掘品展(日・月休廊)																									
④ 貸 企 松本松栄堂 中京区寺町東川上ル 212-0626	新古書画常設展示(日曜・16日・月末休廊)																																			
④ 貸 企 村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展(火祝休廊)																																			
④ 貸 企 ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	貸ギャラリー受付中																																			

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895)  
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。  
<http://www.kyoto-art.net/>